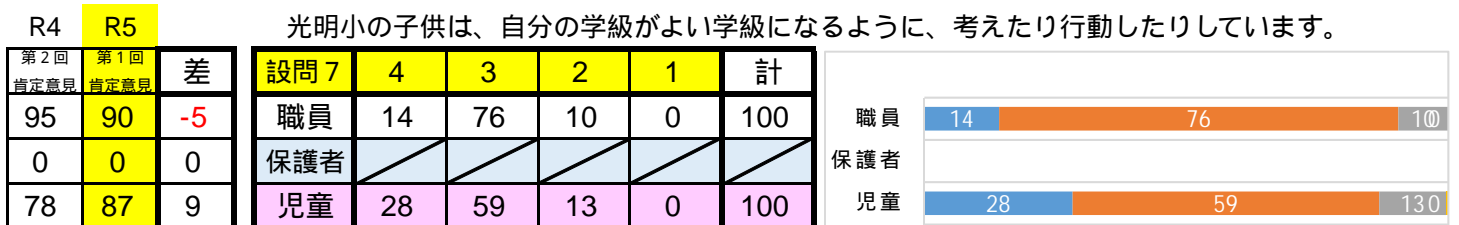
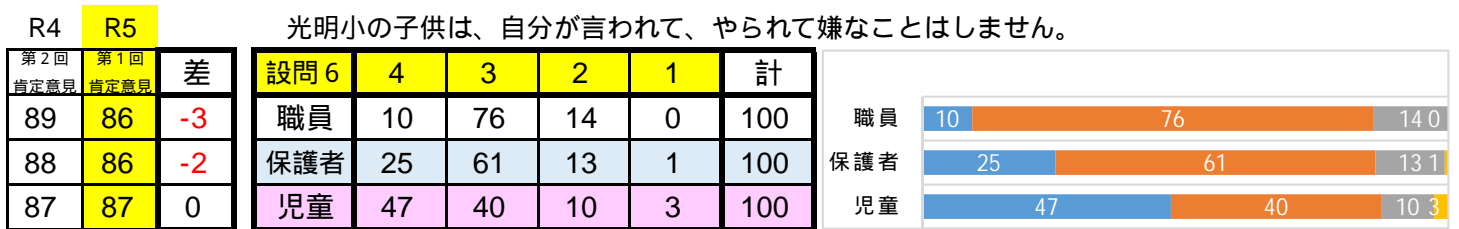
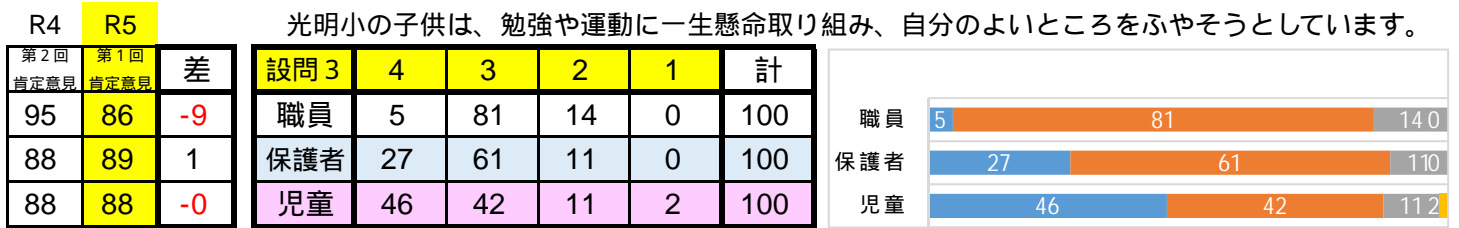
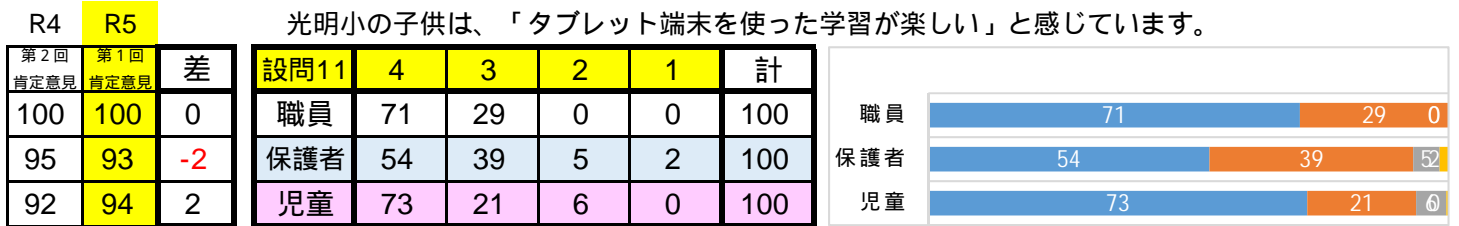


令和5年度 学校評価 第1回まとめ(職員・保護者・児童)

以下、設問に対する数値の単位は%です。数値は概数で示されているため、合計が100%前後となっています。

<設問に対する回答> 4...そう思う 3...まあそう思う 2...あまりそう思わない 1...そう思わない





【考 察】

前回（令和4年度第2回）と比べ、全体として多くの設問において「肯定的な意見」が増えた結果となりました。特に、「肯定的な意見」が増えた項目として、「気持ちのよい挨拶ができています」「『授業』が楽しいと感じています」「宿題や食事を、姿勢よくしています」が挙げられます。

最初に、 についてです。昨年度から生活目標を挨拶一本に絞り、指導を続けてきました。朝は、校長、教頭をはじめ、級外職員が教室に入るまでに挨拶指導を行っています。個人差が大きいという課題が続いていましたが、年々その差が少なくなってきたように感じています。全体として、挨拶ができる子が増えました。は、校内研修をはじめとして、授業改善を続けてきた成果だと感じています。また、今年度から下校時刻を早め、教材研究に充てる時間が確保できているのも一つの要因だと思われます。どの職員も授業を大切に、改善を図っています。は、昨年から継続して行っている姿勢指導が定着してきたのだと考えられます。養護教諭から出される取組を今後も効果的に活かしていきます。御家庭でも御指導をよろしくお願い致します。

一方で、「否定的な意見」が増加したものとしては、「光明小の子供は、身の回りの安全に気を付けて生活しています」が挙げられます。特に、保護者の評価が下がっているのが、登下校中や放課後の過ごし方に課題があると考えられます。これまでも生徒指導より昼の放送等で注意喚起を行ってきましたが、今後も留意していきます。校内の過ごし方については、職員の評価が前回よりも向上しているように、全体の意識は高まっていると感じています。実際に、けがの数は昨年度より減少しました。しかし、廊下歩行では、意識の差があり、十分ではないので、安全に過ごせるように声を掛けていきます。

アンケートでは、数値の回答だけでなく、記述での貴重なご意見もたくさんいただきました。ありがとうございました。今回の評価結果を今後の教育活動に生かし、子供たちがより充実した学校生活を送ることができるよう、教職員一同、力を合わせて指導にあたってまいりますので、今後も本校への教育活動での御理解、御協力をどうぞよろしくお願い致します。